

ひまわり

今月の一枚

Vol. 146

編集 中村建設(株)
四時市小古曾1-1-7
隔月発行

before



外部塗装
建物の印象が激変



after

玄関ドア取替

一目で取替えました。



before



after

リビング・ダイニング改修

使用しまーした、
はペント対応素材と
腰壁シートと床張替え
壁のクロス張替え
間接照明を取付け
天井は折上げ天井に



before



after

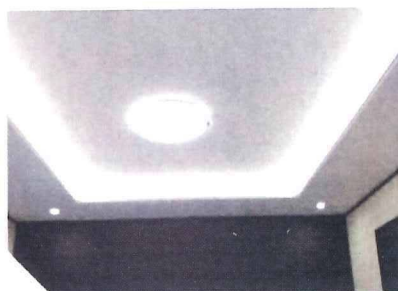


社長のひとり言
生々物、全て大切に

令和四年六月十五日記

殆んどの人が日々の

日常生活を当り前の
様に思っていますか(？)



そう云う私もこれまで地球上に存在している全ての動植物が有ることを疑いもせず当然の事だと思っていきました。動物も植物もこの地球上で人間が生活して行く上でなくてはならぬ存在である事とあまり意識せず過ぎて来ました。人間がこの地球に存在する為には何一つ欠ける事の無いパーフェクトな環境をこの世に造り、人間に与えてくれている事に即ち、創造主に感謝します。その中でも人間にとって動く動物を造り与えてくれたことは嬉しい事です。私も動物が好きで、よくテレビ番組で動物の生態を放映

する番組を見る機会があります。野生の動物の事は特に好きです。この前、貴重なアフリカ象を飼育している、或る動物園のことが放映されて、いました。象は暑いところの動物で日本のような暑い国で過ごすのは大変だろうなと思って見ていました。象は体温調整が人間の様に汗をかいて行う事が出来ないので、冬場は温めたお湯を飲ませてくれるようです。その番組を見て、象付いた事がありません。象と愛情を持って育てていることは分かりませんが、象が寝所としている環境があまりにも劣悪に思われたのです。それは

コンクリートむき出しの壁であつたり、冷たいコンクリートの床であつたりするからです。私は住まわぶくりとしている者として、生物が生息する所は木や土壁で囲われた空間でないと成長も長生きも難しいと言う事、それは静岡大学の水野教授達が以前行った3種類の箱(木、金属、コンクリート)による実験です。一番落ち着き、長生きした箱は木の箱なのです。動物を飼育するもの人間と同じように扱ってあげることが大切ではないかと思ひます。それが本當の愛情だと思ふのです。

幸福をまむ住まいの詩

幸福も 不幸でも

窓からうそつと忍び込み

笑いと涙をおいてゆく

諸行無常 窓次第

春夏と秋又こと

四季の香りをしのばせて

まさる喜びおいてゆく

楽しい家庭 窓次第

曙光と斜陽では

光源一つも質違い

旺衰と惰衰は窓の向き

健康つくるも 窓次第

雑談コーナー 地震の対策について

地震の来襲を予測する技術は、日々

進んでいる状況にあります。今のところ

未だ難しい状況。それだけに、日頃から

万に備える姿勢が大切。特に火災による

二次災害が最も大きな被害の原因なので

火の始末には十分注意を！

○内堀：・転倒の危険がなにかチェック

特にブロッコ坪などは補強

○家具の

転倒防止：・タンス・食器棚等、安定した

配置に心掛け、市販の金具、
などで固定

○火気使用室：

・火を使う器具の周辺は
整理・整頓を、

消火器はすぐ手の届く場所に。

地震が来たら

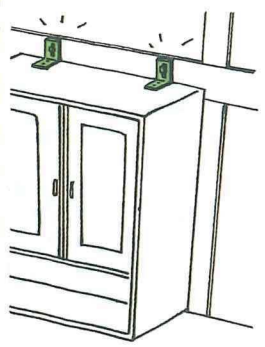
・使用中のガスコンロや
ストーブ等の火を消す。
・湯沸かし器もお忘れなく。

・揺れ始めたら、出来るだけ
早く、戸や窓を開き、

避難出口を確保

地震後はあちこち点検

も忘れずに



貧しい漁村に生まれた少年が、明るく強い心と強靱な肉体を誇る姿を、格調高い詞と爽快なメロディで表現した歌。海国日本の少年たちに広く愛唱されました。明治唱歌の傑作といわれています。戦後の教科書では4番以下が削除されました。『尋常小学読本唱歌』明治43年7月。

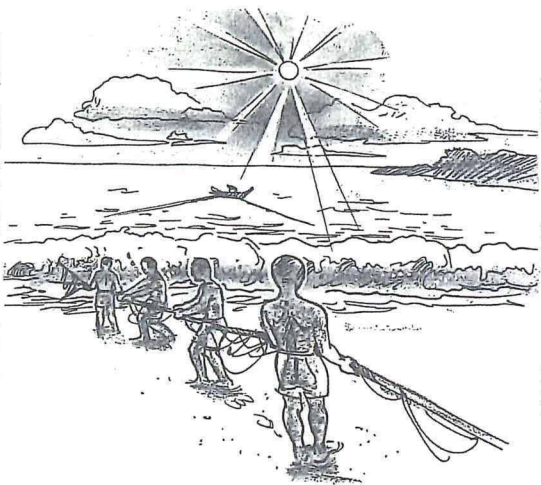
われは海の子

作詞・作曲者不詳

♩ = 126

わ ー れ は う む の こ し ら な み の
 さ ー わ ぐ い そ べ の ま つ ば ら に
 け ー む り た な び く と ま や こ そ
 わ が な つ か ー し き す み か な れ

とま屋 Ⅱ 苦屋。 苦で屋根をふいた粗末な小屋のこと。
 ゆあみ Ⅱ 入浴。
 不断の花 Ⅱ 一年中たえることのない花。
 いみじき楽 Ⅱ すぐれた音楽。



- 1 我は海の子 白浪の
 さわぐいそべの 松原に
 煙たなびく とま屋こそ
 我がなつかしき 住家なれ
- 2 生れてしおに 浴して
 浪を子守の 歌と聞き
 千里寄せくる 海の気を
 吸いてわらべと なりにけり
- 3 高く鼻つく いその香に
 不断の花の かおりあり
 なぎさの松に 吹く風を
 いみじき楽と 我は聞き
- 4 丈余のろかい 探りて
 行手定めぬ 浪まくら
 百尋 千尋 海の底
 遊びなれたる 庭広し(続く)
- 5 幾年ここに きたえたる
 鉄より堅き かいなあり
 吹く塩風に 黒みたる
 はだは赤銅 さながらに
- 6 浪にただよう 氷山も
 来らば来れ 恐れんや
 海まき上ぐる たつまきも
 起らば起れ 驚かじ
- 7 いで大船を 乗り出して
 我は拾わん 海の富
 いで軍艦に 乗り組みて
 我は護らん 海の国



ホーミー教室って？

HSG(ホーミースタディグループ)で行う「ホーミー教室」では、テキストやクイズを使って、住まいに関する勉強をします。家を新築したい方、リフォームを考えている方、そうでない方もお気軽にご参加下さい！
 住まいの「環境」について一緒に学びましょう！

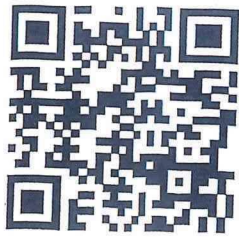
ホーミー四日市教室
 フリーダイヤル：
 0120-834-181
 TEL：
 059-345-7726



幸福を生む住まい

中村建設株式会社

〒510-0958 三重県四日市市小古首 1-1-7
 TEL (059) 345-1101 FAX (059) 345-0745
 URL <http://www.nakamurakensetsu.co.jp>



過去の「ひまわり」は
 こちらからどうぞ

明治四十三年『尋常小学読本唱歌』